通学路危険箇所一覧表(令和3年度合同点検) 【41か所】

いちき串木野市教育委員会 令和3年12月現在

									いらら中小野川教育安良女 下和3年	/ 1 - / 0 _
整理番号	学校区名	学校名	通学路の危険·要注意 箇所	管 理 者	通学路の状況・危険の内容	考えられる対策 (学校より)	合同点検を実施して (案・担当等)	通学路安全推進会議での協議内容	対策の進捗状況	済は◎
1	串木野小校区	串木野小	さくら歯科クリニック前	市	道路・ガードレール 側溝に蓋がない。	・登下校時の指導を徹底する。 ・側溝に蓋を設置する。	・転落防止の設置をしてあることから、これ以上は必要ない。	・排水路転落防止の柵は設置済みであ る。	教・・・・登下校時の指導を徹底する。	0
2	串木野小校区	串木野小	串木野小正門前歩道 (シスター ~大原交差 点にかけて)	県	歩道 レンガや点字ブロックにひびが入った り、割れたりしている箇所がある。	・レンガ及び点字ブロックの補修を行う。	・レンガ及び点字ブロックの 補修	・予算要求をする。	県・・・シスター前については、工事発注済(令和4年3月までに完了予定) その他の箇所については予算要求し令和4年度以降の対応になる。	対応中
3	串木野小校区	串木野小	シスター前交差点	県 公安	歩道 横断歩道の白線が消えかかっている。	・横断歩道の白線を修復する。	・横断歩道の修復	・上申中	警・・・上申中	対応中
4	串木野中校区	串木野小・中	花立地区の生活道路 (法定外公共物)	市	道路が狭く、雨天時は特に危険である。	・側溝を整備する。	・側溝の整備	・まち協に依頼する。	教・・・学校からまちづくり協議会に依頼 する。	対応中
5	串木野西中校区	串木野西中	学校を出て, 県道43 号線を進み, 平江橋を 渡り左折。その後, 直 進した場合の3番目と 4番目の曲がり角	県	道幅が狭く交通量もあり危険。	・登下校時の指導を徹底する。	・交通安全指導の強化	・交通安全指導の強化	教・・・交通安全指導の強化を図る。	0
6	串木野西中校区	串木野西中	学校を出て, 県道43 号線を進み, 平江橋を 渡った付近の交差点	県	道路 交通量が多く危険。	・登下校時の指導を徹底する。	・交通安全指導の強化	・交通安全指導の強化	教・・・交通安全指導の強化を図る。	0
7	串木野西中校区	串木野西中	京町と北浜町の交差 点(県道38号線と交わ る所)	県	道路 交通量が多く危険。	・登下校時の指導を徹底する。	・交通安全指導の強化	・交通安全指導の強化	教・・・交通安全指導の強化を図る。	0
8	串木野西中校区	串木野西中	学校を出て、通学バス の乗り場付近から野元 方面に行く際に、県道 43号を横断する所	県	道路 交通量が多く危険。	・登下校時の指導を徹底する。	・交通安全指導の強化	・交通安全指導の強化	教・・・交通安全指導の強化を図る。	0
9	照島小校区	照島小	恵比須町の酔之尾川 を横断する橋げた付近	市	ガードレール 橋げたの両脇3箇所にはガードレール があるが、1箇所だけない。通学路の ため、児童の転落が心配される。	・転落防止を設置する。	・転落防止の設置	•設置準備中	市・・・対応済み。	0
10	照島小校区	照島小	幹之尾の県道島平酔 之尾線、金子病院から 三号線へ向かう通学 路	県	電柱の移動 民家の壁と電柱の間を児童が登下校している。電柱と壁の間が狭いため、雨 天時は傘を差して通れず、児童が車道 側を歩いて危険である。	・児童が車道に出ないよう電柱の移動はできないか。	・電柱の移動	・電柱の移動は困難である。	教・・・交通安全指導の強化を図る。	0

馬		1					•		
	易照	東島平町と西島平町	市	横断步道	_				
	小 島 の間にある居酒屋前校 小 の横断歩道 区 —	の間にある居酒屋前	公安	スピードを出す車が多く、横断歩道の 白線も消えかかっているため危険であ る。	・横断歩道の白線を修復する。	•横断歩道の修復	・上申済み	警・・・修復済み。	0
照		動力屋, 東亚維いたキ		道路					
12 小杉	12 島 照	酔之尾・島平線いちき 串木野市東島平町 6226-3番地〜照島 5927-1番地先	市	通行規制がないため、車の通行があり、道路が狭いため児童との接触事故が危惧される。	・道路の拡幅	・道路の拡幅	-市が対応する。	市・・・・整備中である。(R5完了予定)	対応中
照				道路					
13 月 杉	島 小	照島保育園線いちき串 木野市照島5335-2番 地先~5137-1番地先	市	学校と並走する道路であるが, 歩道がなく, 道路が狭い。	・歩道の設置	・歩道の設置	・市が対応する。	市・・・来年着手する。(R5完了予定)	対応中
照	7			道路					
14 小 杉 区	島	別府・島平線いちき串 木野市照島5983-1番 地先〜恵比須町6320- 2番地先	市	道幅が途中から狭くなっている。	・歩道の整備	・歩道の整備	・市が対応する。	市・・・完了	©
				道路					
15 小杉区	羽島、小	県道43号線 川内・串 木野線 萩元へ向かう 三差路	県 公安	カーブの先に横断歩道があり、市街地方面へ向かう場合、横断歩道を過ぎてから40km/h制限になっているため、スピードが出ている状態で横断歩道に差し掛かる。特に、朝夕の交通量が多い。また、道路標示がほとんど消えており、見えない。	・40km/h制限を薩摩川内市側へ,300m程度延長する。 ・「スピード落とせ」の道路標示が消えかかっているので、補修する。 ・「スピード落とせ」「横断者(横断歩道)あり」などの啓発看板を設置する。	・取り締まりの強化(警察) ・道路標示の修復	・取り締まりの強化は実施中 ・道路標示の修復については上申済み ・40km/h制限の延長については調査 が必要		対応中
				道路					
16 小杉区	羽島小	県道43号線 川内・串 木野線 虹工房前三差 路	県 公安	交通量が多く、スピードが出やすい場所である。松尾集落から下ってくる脇道に停止線がないため、脇道から出てくる車と出合い頭に接触(衝突)する危険性がある。また、横断歩道や右折車線、停止線など、すべての道路標示が消えかかって分かりづらい。	ζ,	・取り締まりの強化(警察) ・道路標識の修復	・取り締まりの強化は実施中 ・道路標示の修復については上申済み	警…取り締まりの強化は実施中 警…道路標示の修復については検討 中 警…停止線については対応不可 教…交通安全指導を徹底する。	対応中
羽島	9 2		市	道路				数 たしんについついしナー	
17	小	浜中公園・平身川沿い の市道	公安	抜け道となっており、スピードを出しや すい道路である。市道に停止線がない ため、事故が起こる危険性がある。	・一時停止の白線を引く。	・停止線の設置	検討	警・・・停止線については対応不可 教・・・交通安全指導を徹底する。	0
羽		県道43号線 川内·串	県	横断歩道					
18 小杉	島 小	未野線 郵便局から学 校前信号途中にある 横断歩道	公安	路側帯の白線は最近補修されたが、横断歩道の道路標示が消えかかっている。	・横断歩道の道路標示を補修する。	・道路標示の補修	検討	警・・・補修済み。	0
茅		県道43号線 川内·串	県	道路				#* # 1 / # 1 / #	
19 小杉区	島 小	木野線 交流センター から学校前信号までの 側道	公安	側道が3本あるが、すべて停止線がないため、出合い頭に車と接触(衝突)する危険性がある。	・一時停止の白線を引く。	・停止線の設置	検討	警・・・停止線については対応不可 教・・・交通安全指導を徹底する。	0

	羽	羽		市	横断歩道					
20	島小校区	島小	学校前の横断歩道	公安	横断歩道の道路標示が消えかかっている。	・横断歩道の道路標示を補修する。	・横断歩道の修復	・予算要求をする。	警・・・修復済み。	0
	21 🛱 🗎 島	羽	羽島小交差点から羽	市	ガードレール	・溶接等により補修する。	・予算化ができれば着工		教・・・学校からまちづくり協議会に依頼 する。	対応中
21		島中	島中学びの門までの 区間		安全柵が腐食しており、危険である。			・まち協に依頼する。		
	旭	旭		(市	道路	・登下校時の指導を徹底する。	・登下校時の指導の徹底	・登下校時の指導を徹底する。	教・・・交通安全指導を徹底する。	0
22	小校区	小			道路が大変狭く危険である。					
	旭		国道3号沿いの歩道		道路					
23	小校区	旭小	(芹ケ野方面から学校 へ向かう途中の歩道) (金山下方面から学校 へ向かう途中の歩道)	国	こけが生えていて, すべりやすく危険で ある。	・こけを除去を行う。	・こけの除去	・業者に除去依頼	国・・・こけ除去を実施予定(実施時期は調整中)	対応中
	旭		国道3号沿いの歩道 (金山下公民館付近~ 金山蔵入口付近)		ガードレール			•検討		対応中
24	/l\ +=	小		国	横断防止柵に車両が衝突する事故が 発生してる。全て車両用防護柵で整備 して欲しい。		・車両用防護柵の設置		国・・・横断防止柵の損傷事故箇所は、 優先して車両用防護柵へ更新する(R3 年度内)。	
	生福小	生福	ウッドタウンから坂下への歩道		外灯	ሷ ・外灯を増やす。	- 防犯灯の設置	・歩道の修復は市が修繕する。 ・街路樹の剪定は市が行う。 ・外灯の追加は学校がまち協に依頼する。	 市・・・歩道の修復,街路樹の剪定は今	
25	25 生 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元	小・生冠中		市	レンガの歩道が隆起している部分がある。また、外灯が離れているため、中学生の部活後の帰宅時間帯は暗くて危ない。				年度行う予定。 教・・・交通安全指導を徹底する。	対応中
	生	Т			ガードミラー					
26	福小校区	生福小	農道の鏑楠入口の交 差点	市	山之口側から交差点に出る時、川上方面からの車道がほぼ見えず、ガードミラーも向きが合っていないのか見えづらい。	・ガードミラーの向きを調整する。	・ガードミラーの調整	・調整済み	市・・・調整済み。	0
	生				側溝					
27	福小校区	生 福 小	生野公民館から山之 ロの入口付近の通学 路の側溝	市	側溝に蓋がない場所があり、車が通っ た時に児童がよける部分が狭くて危な い。	・側溝に蓋をする。	・側溝に蓋を設置	・道路の幅が5メートル以上あるため、 歩行者は通行可能である。したがっ て、蓋は必要なし。	教・・・交通安全指導を徹底する。	0
	生福	生	中井原交差点からウッ		道路				市・・・その都度行う。	
28	小校区	福小	ドタウンまでの歩道の ない道路	市	交通量が多いにもかかわらず, 歩道と 車道の区別がない。	・道路沿いの畑から出る雑草を除草する。 ・畑の中の道を整備する。	・管理者への呼びかけ	・除草については市が行う。	教・・・交通安全指導を徹底する。	0
	生冠	生	ウッドタウン 山之口に		土砂崩れ	崩れないように整備をする。	・持ち主への相談	・落石があった場合は、市で対応する。	教・・・交通安全指導を徹底する。	
29	29 年 校区	冠 中	上がって行く坂の所	市	毎年、土砂崩れがある。					0
	生冠	生	山之口登下校コースのためは		空き屋	て 持ち主へ行政指導を行う。 ・持ち	・持ち主への相談	・市民生活課に依頼する。	教・・・交通安全指導を徹底する。	
30	中校区	阻中	の坂の中間地点の道 路沿いの空き家の老 朽化	市	強風で大きな鉄筋作りのドアが外れて た。					0
	荒		中向から荒川下に向	県	横断步道			・交通量や人の量など総合的に考え		
31	川小校区	荒川小	かう区間の道路(荒川 かう区間の道路(荒川 小~戸川工業までの 区間,横断歩道なし)	^宗 公安	横断歩道がないので車道を横切るしかない。車道には信号機がなく、スピードを出す車が多い。R3年度より1年生1名が通学する通学路となる。	・横断歩道を設置する。	-横断歩道の設置	て、設置は難しい。 ・今後もスクールガードと一緒に通学することで、安全を維持してほしい。	教・・・交通安全指導を徹底する。	0

	串木	串	学校を出て, 県道43		道路		・交通安全指導の強化	・交通安全指導の強化	教・・・交通安全指導を徹底する。	©
32	野一不	西	号線を荒川方面へ進 み、羽島方面とのT字 路を右へ行く際の曲が り角	県	道幅が狭く交通量もあり危険。	・登下校時の指導を徹底する。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				
	市				空き地	車・弓道場前の空き地(市管理地)を降車場として利用できるようにする。		・原則、児童生徒は徒歩での通学を推進している。 ・降乗者として空き地の利用をすることは、事故等が起きた場合を考えると、困難である。	教・・・交通安全指導を徹底する。	0
33	来小校区	市来小		卡	保護者が送迎の際に、武道館と記念碑の駐車場で児童(園児)が降車している。入庫や出庫の際に事故発生の危険性がある。		・空き地の活用を検討			
	市				側溝					
34	来中校区	市来中	田崎酒造近く, 270号 線沿い	県	側溝のフタの間隔が広いところがある。 足がはまる、自転車のタイヤがはさま るくらい広い。交通量も多い所なので危 険である。	側溝蓋を交換する。	-側溝蓋の交換	・取り替えるよう,準備中である。	県・・・交換済み。	0
	市来	市	来 湊町3丁目 市 一		道路			・ミラーを設置することで、道幅を狭くし		
35	中校区			朝、交通量が多いが、見通しが悪い。	ミラーを設置する。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・交通安全指導の強化	てしまい、逆に危険である。したがっ て、ミラー設置対象には該当しない。	教・・・交通安全指導を徹底する。	0	
	市来	市		市	道路	-ミラーを設置する。 徐行を促す看板あり	・交通安全指導の強化	・幅6メートルの道路であるため、ミラー 設置の対象には該当しない。	教・・・交通安全指導を徹底する。	
36	86 来 市 来 中 来	来中	湊町4丁目		見通しが悪く,道幅もせまい。					0
	市来	市			歩道			月パマケエキ ! ナッルダナムシナ		
37	中校区	来中	バイパス付近の歩道	県	木の根によりアスファルトが盛り上がり 危険である。	歩道を改修する。	・歩道の改修	・県が予算要求し、木の伐採を検討する。	県・・・令和3年度補正予算で要望中である。	対応中
	市	+		ı	歩道	3				
38	来中校区	市来中	市来農芸高校前交差 点	国・県	自転車屋前の歩道がせまく、信号待ちの生徒とスピードを出している自動車が接触しないか心配である。	登下校時の指導を徹底する。 (3月17日から市来中グラウンド前信号機が 稼働)	・交通安全指導の強化	・交通安全指導の強化	教・・・交通安全指導を徹底する。	©
	中		祇園	市	道路					
39	来 市 中 来 校 中	来		公安	西村寺から若松蔵までの直線、交差点での一時停止がなされず、スピードを 出して通る車が多い。	登下校時の指導を徹底する。 警察の巡回を強化してもらう。	・一時停止の線の補修	・上申中である。	警・・・補修済み。	©
	市来	市	外戸公民館から学校 方面に向かう道路	市	竹藪	竹やぶを伐採する。	・竹藪の伐採	・地権者の同意を取り、伐採する。	教・・・交通安全指導を徹底する。	
40	40 中 ∃	来中			道路が竹やぶに覆われ、日中でも非常 に薄暗い場所がある。				市・・・一部伐採済み。	0
	Ш	111	県道308号線中組公 民館前から川上交流 センター入りロ前道路 の間		道路	Stallen a to the total and a				
41				県	交通量が多く、道路脇のがけの工事を している。歩道側に車が寄って走り、 カーブでは白線を越えることもある。	・登校時の指導を徹底する。・歩道側にポールを立てる。又はガードレールを作る。	・交通安全指導の強化 ・現在, 工事中	・工事中であるため、交通安全指導を 強化する。	教・・・交通安全指導を徹底する。	©